

里親学生支援事業としての12回目の卒業生を送り出しました

2023年3月10日

令和5年3月10日(金)に令和4年度滋賀医科大学卒業式が挙行され、里親学生支援事業としては、12回目の卒業生(医学科10名、看護学科5名)を送り出しました。

学生たちが、それぞれの新しく進む道で活躍し、また、今度は自分たちが里親となり、後輩たちを支援してくれればと期待しています。



地域理解・交流事業「宿泊研修」日程決定（令和5年3月14日開催）

2023年1月25日

地域理解・交流事業「宿泊研修」日程

～大津市・湖南地域方面の医療と歴史・文化を学ぶ～

● 8月29日（月）

滋賀医科大学（出発）〈9:00〉

↓

びわこ学園（説明・研修）〈9:15～10:15〉

↓

琵琶湖病院（説明・研修）〈11:00～12:00〉

↓

びわこ楽園ホテル井筒（昼食）〈12:15～13:15〉

↓

近江神宮（地域散策）〈13:30～14:20〉

↓

市立市民病院（説明・研修）〈15:00～16:00〉

↓

大学帰学〈16:45〉

【勉強会】A講義室へ移動

講演・意見交換会 ※Zoom 配信にて

17:15～17:45 講演 『地域における市立大津市民病院の役割』等

市立大津市民病院 感染症科診療部長 辻 桂嗣 氏

17:45～18:15 意見交換会

令和4年度 里親・プチ里親等対象の学外研修会（交流会）を開催しました

2023年1月16日

1月12日（木）対面及びZOOM配信によるハイブリッド形式にて里親学生支援事業の一環である「学外研修会（交流会）」を開催しました。

今回の研修会では、滋賀県内で精神科の医療に携わっておられる琵琶湖病院 思春期青年期治療部長 稲垣貴彦先生に『県内における子どもの心の診療ネットワークの構築と活動』と題してご講演いただきました。

県内における子どものこころ専門医の少なさなど、様々な課題も挙げていただきながら、精神医療全体での役割や専門医の育成についても詳しく説明いただきました。

参加学生からの質問にも丁寧にお答えいただき、最後、学生に向け「今後、目指す診療科において、精神科以外でもメンタルヘルスに関わらない科はないので、是非県内の子どもの心の診療ネットワークに参加してください」と呼びかけがありました。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況を受け、ハイブリッド形式による研修会となりましたが、里親の先生方、プチ里親、後援会役員、しゃくなげ会役員の方々にご参加いただき、里子も交え、充実した研修会となりました。

お忙しい中、ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。



※滋賀医科大学地域里親学生支援事業として、里親（県内で活躍されている医療従事者）・プチ里親（地域の皆様）・里子（この制度の登録学生）が交流し、医療人としての心構え、地域医療の現状などを伝える場として毎年1回開催しています。

（この研修は、NPO滋賀医療人育成協力機構との共催で実施しました。）

「第8回びわ湖家庭医療フォーラム」「第20回卒業後の自分を考える連続自主講座」を開催します。

2023年1月16日

滋賀医療人育成協力機構、滋賀医科大学里親学生支援室では、日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部と共催で、医学生、初期研修医の皆さんを対象にした講演会を開催します。ぜひご参加ください。

医学生の皆さんにとって、地域の拠点病院では臨床ばかりというイメージはありませんか？
これからの地域医療では教育をすること、研究活動をすることが求められています。
皆さんが将来働く地域のニーズに適切に対応できる能力をどう身につけていくのか？のヒントもたくさんある内容です。

日時は2023年2月18日(土)の15時～17時、長浜駅から歩いて5分のホテル&リゾート長浜を会場に、神戸大学の医学教育分野の教授で、同時に教育拠点として地域の拠点病院でも教育センター長をされている見坂恒明先生が講師です。

見坂恒明先生は、現場での指導はもちろんのこと、医学生に対する地域医療教育からキャリア形成支援、そして教育研究まで活躍されています。
そして、今年度のやぶ医者大賞も受賞され、その実績が全国区で認められている先生です。

滋賀県でもこれから多くの学生や若手の先生が地域の拠点病院や診療所を教育拠点にしてもらいたいと願っています。
そのためのヒントとエネルギーを見坂恒明先生の講演で一緒に考えましょう！！

開催日時: 令和5年2月18日(土)15:00～17:00

開催場所: ホテル&リゾート NAGAHAMA(長浜市大島町38)での現地開催

<https://www.daiwaresort.jp/nagahama/> (日帰り駐車料金は無料)

参加申込: 次のGoogleフォームからお申込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeAtL222ycPDzO6V4AySGwiC-2Qrbfq1ruVATTYM-ic3tywRA/viewform>

申込期限: 令和5年2月11日(土)

【開催案内】第4回滋賀県医師キャリアサポートセンター懇談会の開催案内（1/31開催）

2022年12月26日

第4回滋賀県医師キャリアサポートセンター懇談会の開催案内

日 時： 令和5年1月31日（火）17:00～（1時間程度）

会 場： 滋賀医科大学
一般教養棟2階 第2講義室（Zoom併用予定）

===== ZOOM URL =====

Zoom ミーティングに参加する

<https://zoom.us/j/94251168237?pwd=MUHVMD1jcHhvVFpLMTJwMVN5dERCUT09>

ミーティング ID: 942 5116 8237

パスコード: 014983

=====

講 師： 彦根市立病院
大町 玲雄先生

テーマ： 滋賀県の地域医療に従事しながら外科医を目指す

参加費： 無料

対 象： 医学生、看護学生、研修医

皆様からの質問や相談もお受けします。

この機会に気になること、知りたいことを先輩医師にお聞きしてみませんか？

本学以外の医学生の方も大歓迎です。

皆さまのご参加をお待ちしております。

参加をご希望される方は下記の連絡先まで、学年・氏名をご記入の上
メールでお申し込みください。電話でも受け付けております。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

《 当日参加も大歓迎です！ お気軽にお越しください！ 》

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

滋賀県医師キャリアサポートセンターの詳細につきましてはHPをご覧ください。

<https://www.shiga-med.ac.jp/~ishicsc/doc/news/2022.12.15.html>

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスク着用でお越しください。

[問い合わせ・申込先]

滋賀県医師キャリアサポートセンター

事務担当・相談窓口： 滋賀医科大学 クオリティマネジメント課

住所：〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

TEL：077-548-2826

E-Mail：ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp

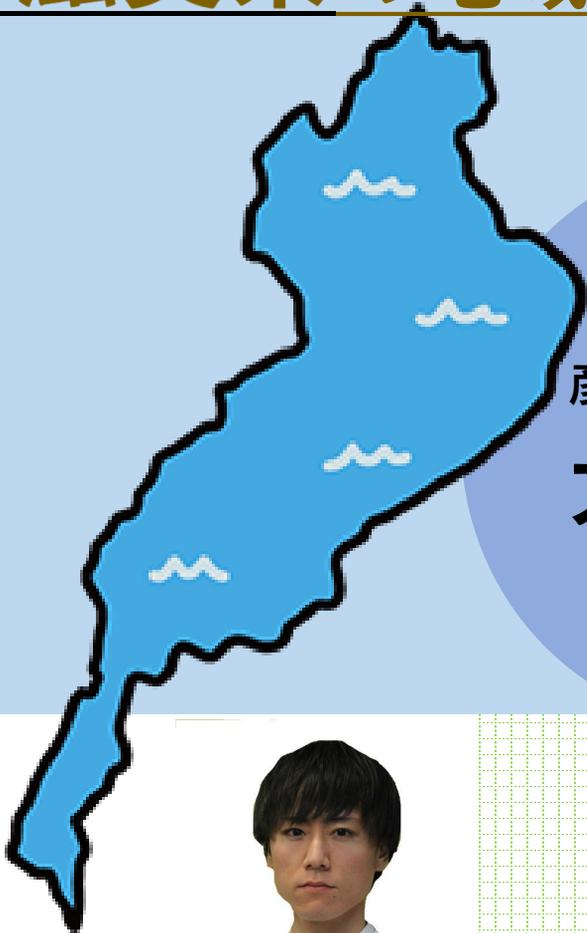
担当：渡邊・和田・樹山

滋賀県の地域医療に従事しながら

外科医を目指す

彦根市立病院

大町 玲雄先生



< 略歴 >

- ・ 2020年 自治医科大学卒業
- ・ 2020年 滋賀医科大学医学部附属病院
初期臨床研修医
- ・ 2022年 滋賀医科大学外科学講座入局
(消化器・乳腺・小児・一般外科)
- ・ 2022年 彦根市立病院 在宅診療科勤務

皆様からの質問や相談もお受けします。
この機会に気になること、知りたいことを先輩医師に
お聞きしてみませんか？お気軽にご参加ください！



場所：滋賀医科大学 一般教養棟 2F
第2講義室 (ZOOM併用)

対象：医学生、看護学生、研修医

申込方法：メール or 電話 (当日参加可)

下記連絡先よりお申し込みください。※マスク着用必須

ウェブサイト

メール

申込先▶ 滋賀県医師キャリアサポートセンター

ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp

077-548-2826



【開催案内】里親・プチ里親等対象の学外研修会・意見交換会のご案内（1/12 開催）

2022年12月16日

里親学生支援室では、下記のとおり「里親学生支援事業」の一環として里親・プチ里親等対象に学外研修会・意見交換会を開催いたします。

本会は、日頃お世話になっている皆さまと里親学生支援室員や里親登録学生との意見交換や交流の場としており、今年度につきましては、対面及び zoom 配信によるハイブリッド形式で実施いたします。

今回は、滋賀県内で精神科の医療に携わっておられる琵琶湖病院 思春期青年期治療部長 稲垣 貴彦先生に『県内における子どもの心の診療ネットワークの構築と活動』についてご講演いただきます。子どものメンタルヘルスについて学べる機会となっておりますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 令和5年1月12日（木） 午後7時00分～午後8時30分（予定）
2. 会 場 滋賀医科大学 看護第1講義室（看護学科棟1階）
※Zoom での参加を希望される場合は、メール返信にて当日の参加 URL・パスワード等をご案内させていただきます。
3. 講 演 医療法人明和会 琵琶湖病院 思春期青年期治療部長 稲垣 貴彦 氏
テーマ「滋賀子どもの心の診療ネットワークの構築と活動」
4. 対 象 里親、プチ里親、里親登録学生（OB・OG 含む）、後援会役員の方々等

お申込みは、2023年1月6日（金）までに ご氏名、参加方法（対面又は Zoom のどちらか）を明記の上、1月6日（金）までにメールにてお知らせください。

【お問い合わせ先・申込み先】

滋賀医科大学 里親学生支援室

TEL.077-548-2072, FAX.077-548-2799

E-mail : satooya@belle.shiga-med.ac.jp

URL : <http://www.shiga-med.ac.jp/~satooya/>

【開催案内】第3回滋賀県医師キャリアサポートセンター懇談会の開催案内（11/29開催）

2022年11月2日

第3回滋賀県医師キャリアサポートセンター懇談会の開催案内

日 時： 令和4年11月29日（火）18:00～（1時間程度）

会 場： 滋賀医科大学
臨床講義棟 臨床講義室1（Zoom併用予定）

===== ZOOM URL =====

Zoom ミーティングに参加する

<https://zoom.us/j/93004783806?pwd=K1JiZmtpRGduOU1tL0M2LzJYOXQrZz09>

ミーティング ID: 930 0478 3806

パスコード: 708138

=====

講 師： NCD 疫学研究センター最先端疫学部門
教授 矢野 裕一朗先生

テーマ： “ビッグデータ”の知識・スキルが、なぜ今の医師には求められるか。

参加費： 無料

対 象： 医学生、看護学生、研修医

皆様からの質問や相談もお受けします。

この機会に気になること、知りたいことを先輩医師にお聞きしてみませんか？

本学以外の医学生の方も大歓迎です。

皆さまのご参加をお待ちしております。

参加をご希望される方は下記の連絡先まで、学年・氏名をご記入の上
メールでお申し込みください。電話でも受け付けております。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

《 当日参加も大歓迎です！ お気軽にお越しください！ 》

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

滋賀県医師キャリアサポートセンターの詳細につきましてはHPをご覧ください。

<https://www.shiga-med.ac.jp/~ishicsc/doc/news/202210.html>

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスク着用でお越しください。

〔問合わせ・申込先〕

滋賀県医師キャリアサポートセンター

事務担当・相談窓口： 滋賀医科大学 クオリティマネジメント課

住所：〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

TEL：077-548-2826

E-Mail：ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp

担当：松井・和田・樹山

彦根市・米原市方面の医療と歴史・文化を学ぶ宿泊研修を実施しました。

2022年9月12日

8月29日(月)に、地域理解・交流事業「夏の宿泊研修」をオンライン配信で実施しました。

当初の予定では彦根市・米原市方面の各施設を訪問し、見学等を行う予定でしたが、コロナの感染拡大の影響により、実地見学を中止せざるを得ない状況となり、急遽、オンライン配信に変更し、研修を行っていただきました。参加学生は、各自が事前学習での疑問点などについて質問を行ったりと、4つの施設のお話を聞くことができ、大変充実した内容であったとの声がありました。

学生14名(滋賀医科大学医学科第1~4学年10名、看護学科第1~2学年3名、滋賀県立大学人間看護学部第1学年1名)が参加しました。

【当日の内容】

各施設のオンライン研修会 13:30~17:30

・彦根市立病院の研修

金子院長から病院の概要についてお話いただいた後、在宅診療科の兒玉医師より「在宅医療支援室・在宅診療科の活動」について、ご説明いただきました。最後に、上村看護部長より「地域医療・在宅医療の取組」についてご説明いただきました。在宅訪問では特定行為の実践にて、在宅に居ながら胃ろう交換や内視鏡を用いて胃内挿入を行い、患者さまの通院の負担を減らす取り組みを行っておられるなど、在宅医療の在り方などを学ばせていただきました。



・米原市地域包括医療福祉センター「ふくしあ」の研修

中村センター長から地域医療についてお話いただきました。ご自身の歩まれた道、施設の立ち上げなど、高齢者だけではなく、小児や障がい者の方が生き生きできる地域づくりを目指し、充実した地域包括ケアの取り組みについて、患者さまやご家族の方の声も聞かせていただき、米原市における地域包括ケアの在り方について学ばせていただきました。



・豊郷病院の研修

横田院長から自己紹介及び病院の概要についてお話いただいた後、ご兄妹で九州から入職された看護師の方に豊郷病院での働き方についてお話いただきました。湖東地域で唯一、精神科の入院治療が可能な診療を行い、また、開業医が少ない土地柄であるため、かかりつけ医の役割も担い、地域に密着した病院であることなどについて学ばせていただきました。医療従事者が働きやすいアットホームな職場環境を向うことができました。



・地域包括ケアセンターいぶきの研修

畑野センター長から施設の建設に至った経緯や概要についてお話いただきました。赤ちゃんからお年寄りまで診ることのできる地域包括医療の展開や、医療・福祉・保健の3機能を連携した地域包括ケアのまちづくりに貢献されてきた流れなどについて、在宅医療の思い・大切さについて学ぶことができました。



講演・意見交換会 18:00~19:00

コロナの影響により宿泊による交流会が実施できなかったため、各施設のオンライン研修が終了してから、今回も Zoom 配信にて勉強会を実施しました。

はじめに、彦根市立病院 在宅医療支援室長 宮澤医師に『地域における彦根市立病院の役割』と題してご講演いただきました。「救急搬送を絶対に断らない方針」を掲げられ、急性期病院の役割や回復期病院としての役割など地域包括ケアシステムを構築された彦根市立病院の特徴についてお話いただきました。

その後、里親、プチ里親の方々もご参加いただき、里親の先生からは行政目線のお話も聞くことができ、学びの多いディスカッションを行うことが出来ました。



今回も、たくさんの医療関係者の方々にご協力いただき、地域医療について学びの多い研修となりました。この場をお借りして、ご協力頂きました皆様方に厚く御礼申し上げます。

豊かな自然に恵まれ、地元の方々の暖かな人柄に触れながら、この素晴らしい彦根市・米原市地域で地域医療に従事する学生が一人でも多く活躍してくれることを切に期待しています。

(この研修は、NPO法人滋賀医療人育成協力機構及び滋賀県医師キャリアサポートセンターとの共催で実施しました。)

「第7回びわ湖家庭医療フォーラム」「卒業後の自分を考える連続自主講座」を開催しました。

2022年7月28日

令和4年7月3日(日)「第7回びわ湖家庭医療フォーラム」「卒業後の自分を考える連続自主講座」が、日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部、滋賀医科大学里親学生支援室との共催で、滋賀医科大学臨床講義室にて行われました。当日は、医学生、初期研修医、指導医等24名の参加者がありました。

メイン講演は、講師に京都のよしき往診クリニック医師 宮本雄気先生(よしき往診クリニック)をお迎えし、ご講演いただきました。救急医療も経験した宮本先生が訪問診療を手掛けるようになったキャリアや、救急医療と在宅医療の共通点と相違点、COVID-19流行下における在宅医の取り組みや多職種連携などをお話いただきました。

その後、滋賀県の総合医療プログラムの紹介があり、閉会となりました。

アンケートでは回答者から高い評価が得られ、「在宅と救急の視点から社会のニーズに応える取組みに感動した」「訪問診療は社会のセーフティネットだという言葉が印象に残った」などの声が寄せられました。

第7回びわ湖家庭医療フォーラム 卒業後の自分を考える連続自主講座

自宅で苦しむ患者を支える！
コロナと戦う“キサツ隊”の絆

アイデア！ 行動力！ 多職種チーム構築！ 熱い志！

主催：日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部
共催：滋賀医療人育成協力機構・滋賀医科大学 里親学生支援室

2022年7月3日(日)
15時～17時 滋賀医 臨床講義室1にて
主な対象：医学生など・研修医

参加無料

認知症で入院を断られた高齢女性、
親の介護や赤ちゃんを抱え入院できない母親、
ペットを置いて入院できない方…

救急医を
経験してきた医師が
在宅医を
始めた想い

在宅医は、
疾患のことだけでなく、
その人の背景や家族を考え、
そこにある資源を最大限に活用して
チームでアプローチします。

メイン講師：宮本雄気先生
KISA2隊
よしき往診クリニック (京都市西京区)

あの「情熱大陸」の先生に会える！
家庭医・総合診療医・在宅医に
興味がある人もない人も！

申込み締切り：2022年6月26日(日)
申込み先：Googleフォーム (下記URLリンクor 右記QRコード)
<https://forms.gle/2iR2uWvD38xd9eC7>
問い合わせ先：大竹 肇生 (4期がデジタルクリニック)
scfm-sotake@yugemed-scfm.com

地域理解・交流事業「宿泊研修」日程決定（令和4年8月29日開催）

2022年7月19日

地域理解・交流事業「宿泊研修」日程

～彦根市・米原市方面の医療と歴史・文化を学ぶ～

●8月29日（月）

滋賀医科大学（出発）〈8:45〉

↓

地域包括ケアセンターいぶき（説明・研修）又は信楽散策〈10:00～11:00〉

↓

醒ヶ井周辺散策（昼食含む）〈11:15～13:00〉

↓

彦根市立病院（説明・研修）又は米原市地域包括医療福祉センターふくしあ〈13:30～14:30〉

↓

豊郷病院（説明・研修）〈15:20～16:20〉

↓

大学帰学〈17:30〉

【勉強会】A講義室へ移動

講演・意見交換会 ※Zoom 配信にて

18:00～18:20 講演 『地域における彦根市立病院の役割』等

彦根市立病院 循環器内科部長 兼 在宅診療科部長

宮澤 豪 氏

18:20～19:00 意見交換会

【開催案内】第2回滋賀県医師キャリアサポートセンター懇談会の開催案内（7/12開催）

2022年6月22日

滋賀県医師キャリアサポートセンターから、懇談会開催のお知らせです。

参加希望の方は、キャリアサポートセンターまで、氏名・学年を添えてメールで申し込みください。

記

日 時： 令和4年7月12日（火）16：30～（1時間程度）

会 場： 滋賀医科大学
一般教養棟2階 第1講義室（Zoom併用予定）

===== ZOOM URL =====

Zoom ミーティングに参加する

<https://zoom.us/j/95132200883?pwd=bVVmUmNvaUtOUUhUTWNkdjZwbzJBQT09>

ミーティング ID： 951 3220 0883

パスコード： 863039

=====

講 師： 医師臨床教育センター
特任助教 佐藤 知実先生

テーマ： 大学病院で働く医師のキャリア形成

参加費： 無料

対 象： 医学生、看護学生、研修医

皆様からの質問や相談もお受けします。

この機会に気になること、知りたいことを先輩医師にお聞きしてみませんか？

本学以外の医学生の方も大歓迎です。

皆さまのご参加をお待ちしております。

参加をご希望される方は下記の連絡先まで、学年・氏名をご記入の上メールでお申し込みください。電話でも受け付けております。

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

《 当日参加も大歓迎です！ お気軽にお越しください！ 》

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

滋賀県医師キャリアサポートセンターの詳細につきましては HP をご覧ください。

<https://www.shiga-med.ac.jp/~ishicsc/doc/news/20220620.html>

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスク着用でお越しください。

[問合わせ・申込先]

滋賀県医師キャリアサポートセンター

事務担当・相談窓口： 滋賀医科大学 クオリティマネジメント課

住所：〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

TEL：077-548-2826

E-Mail：ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp

担当：松井・和田・樹山

「第7回びわ湖家庭医療フォーラム」「卒業後の自分を考える連続自主講座」を開催します。

2022年5月31日

滋賀医療人育成協力機構、滋賀医科大学里親学生支援室では、日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部と共催で、主に医学生など医療系学生、初期研修医の皆さんを対象にした講演会を開催します。ぜひご参加ください。

今回は、あの「情熱大陸」で取り上げられた在宅医・宮本雄気先生をお呼びして、「自宅で苦しむ患者を支える！コロナと戦う“キサツ隊”の絆」と題して多職種チームで取り組んでいる在宅医療の現場に触れてもらうと同時に、救急医がなぜ在宅医療に取り組み始めたかなどキャリアのお話もしていただける予定です。気さくな先生ですので、是非気軽にご参加ください！

日時：2022年7月3日（日）15時～17時（予定）

申込先：<https://forms.gle/2jR2uWycD35xd6aC7>

締め切り：6月26日（日）

お問合せ先：scfm-ootake@yugemed-scfm.com（弓削メディカルクリニック 大竹医師）

第7回びわ湖家庭医療フォーラム 卒業後の自分を考える連続自主講座

自宅で苦しむ患者を支える！ コロナと戦う“キサツ隊”の絆

アイデア！ 行動力！ 多職種チーム構築！ 熱い志！

主催：日本プライマリ・ケア連合学会滋賀県支部
共催：滋賀医療人育成協力機構・滋賀医科大学 里親学生支援室

2022年7月3日(日)
15時～17時 滋賀医 臨床講義室1にて
主な対象：医学生など・研修医

参加無料

認知症で入院を断られた高齢女性、
親の介護や赤ちゃんを抱え入院できない母親、
ペットを置いて入院できない方…

救急医を
経験してきた医師が
在宅医を
始めた想い

在宅医は、
疾患のことだけでなく、
その人の背景や家族を考え、
そこにある資源を最大限に活用して
チームでアプローチします。

宮本 雄気
メイン講師：宮本雄気先生
KISA2科
弓削医療クリニック（京都市西京区）

あの「情熱大陸」の先生に会える！
家庭医・総合診療医・在宅医に
興味がある人もない人も！

申込み締め切り：2022年6月26日（日）
申込み先：Googleフォーム <https://forms.gle/2jR2uWycD35xd6aC7>
問い合わせ先：大竹 雄志（弓削メディカルクリニック）
scfm-ootake@yugemed-scfm.com

【開催案内】 第1回滋賀県医師キャリアサポートセンター懇談会の開催案内 (6/2 開催)

2022年5月24日

滋賀県医師キャリアサポートセンターから、懇談会開催のお知らせです。

参加希望の方は、キャリアサポートセンターまで、氏名・学年を添えてメールで申し込みください。

記

日 時： 令和4年6月2日（木） 16：30～（1時間程度）

会 場： 滋賀医科大学
一般教養棟2階 第1講義室（Zoom併用予定）

===== ZOOM URL =====

Zoom ミーティングに参加する

<https://zoom.us/j/92820698338?pwd=aVBTOEs3UExMWUxtaDUyOEFscGtJUT09>

ミーティング ID： 928 2069 8338

パスコード： 564516

=====

講 師： きづきクリニック
木築 野百合先生

テーマ： 女性外科医師の歩みと医師会の役割

参加費： 無料

対 象： 医学生、看護学生、研修医

皆様からの質問や相談もお受けします。

この機会に気になること、知りたいことを先輩医師にお聞きしてみませんか？

本学以外の医学生の方も大歓迎です。

皆さまのご参加をお待ちしております。

参加をご希望される方は下記の連絡先まで、学年・氏名をご記入の上メールでお申し込みください。電話でも受け付けております。

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

《 当日参加も大歓迎です！ お気軽にお越しください！ 》

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

滋賀県医師キャリアサポートセンターの詳細につきましては HP をご覧ください。

<https://www.shiga-med.ac.jp/~ishicsc/doc/news/20220512.html>

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスク着用でお越しください。

[問合わせ・申込先]

滋賀県医師キャリアサポートセンター

事務担当・相談窓口： 滋賀医科大学 クオリティマネジメント課

住所：〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

TEL：077-548-2826

E-Mail：ishicsc@belle.shiga-med.ac.jp

担当：松井・和田

甲賀市・湖南市方面の医療と歴史・文化を学ぶ宿泊研修を実施しました。

2022年5月19日

3月17日（木）に、甲賀市・湖南市方面を訪問させていただいた春の宿泊研修は、コロナの影響により2年振りとなる研修でしたが、正午から日帰りで実施し、学生23名（滋賀医科大学医学科第1～6学年13名、看護学科第1～4学年10名）が参加しました。

【行程】

学生は散策と紫香楽病院に分かれて研修を行いました。

・信楽の街散策

「信楽陶芸村」にある登り窯を見学しました。店主の方に登り窯の説明していただき、タヌキの焼き物などの由来について学びました。



・紫香楽病院にて研修

紫香楽病院には医学科6名、看護学科3名の学生が訪問しました。大野院長の挨拶のあと、金診療部長から病院の概要について説明を受けました。中島教育担当看護師長より重症心身障害児(者)の看護について説明していただきました。最後に鳴門副院長より療育指導室の見学をリモートで行っていただきました。



続いて、水口病院、こうせい駅前診療所に分かれて病院を訪問しました。

・水口病院にて研修

湖東、湖南・甲賀地域の精神科医療を担う精神科（単科）の病院である水口病院には、医学生・看護学生11名が訪問させていただきました。

與那城看護部長から水口病院の概要についてご説明をいただいた後、その後、病院見学を行っていただきました。最後に青木院長から挨拶があり、学生からの質問に答えていただきました。



・こうせい駅前診療所にて研修

こうせい駅前診療所には、医学生・看護学生12名が訪問させていただきました。佐々木所長から診療所の見学を行っていただいた後、施設の概要、コロナ禍での対応など診療所の在り方について説明していただきました。また、生協の湖南甲賀支部の市川事務局長より、診療所が出来るまでの

経緯を説明していただき、「命と健康を守るまちづくり」として『地域まるごと健康づくり』を掲げ活動を行っておられるなど、医療生協との関わりについてお話いただきました。



最後は公立甲賀病院にて合流し、全員で研修を行いました。

・公立甲賀病院にて研修

甲賀・湖南地域の中核病院である公立甲賀病院を訪問させていただきました。辻川院長より病院の概要を説明していただき、その後、医学科・看護学科の2班に分かれて病院見学を行っていただきました。リハビリテーションの充実など、治療後の生活まで考えられており、回復期への移行の重要性を学ばせていただきました。



コロナの影響により宿泊による交流会が実施できなかったため、最後は大学へ戻り、Zoom 配信にて勉強会を実施しました。

はじめに、公立甲賀病院 辻川知之院長に『地域における甲賀病院の役割、滋賀医大理事からみた地域医療』と題してご講演いただきました。その後、訪問先の関係者の方々や里親、プチ里親の方々もご参加いただき、ディスカッションを行うことが出来ました。また、参加学生の報告会なども行われ、自分の訪問病院以外での研修内容も把握することができました。



今回も、地域の方々をはじめ、たくさんの医療関係者の方々にご協力いただき、地域医療について学びの多い研修となりました。この場をお借りして、ご協力頂きました皆様方に厚く御礼申し上げます。

豊かな自然に恵まれ、地元の方々の暖かな人柄に触れながら、この素晴らしい甲賀市・湖南市地域で地域医療に従事する学生が一人でも多く活躍してくれることを切に期待しています。

(この研修は、NPO法人滋賀医療人育成協力機構及び滋賀県医師キャリアサポートセンターとの共催で実施しました。)